



FYNE
AUDIO

F1-S
SERIES



F500
SERIES

EXPERIENCE **FYNE** AUDIO



FYNE
AUDIO

ファインオーディオ・フラッグシップ
F1シリーズの最新最進化モデル
F1-12S & F1-10S。

バツフル効果を排し内部定在波を根絶するユニークなF1シリーズのキャビネットフォルムをそのままに、最新モデル" F1-12S"そして" F1-10S"は、FyneFluteテクノロジーによる最新ドライバーの搭載とクロスオーバー回路のアップグレードによって生まれ変わりました。

ドライバー構成と電気回路、システム構造、キャビネット、フィニッシュのすべてに亘ってファインオーディオ独自の最高レベルの優れた技術が投入され、桁外れのリアリティーをもつ壮大なスケールの音楽空間を再現します。

EXPERIENCE FYNE DETAIL

F1-12S / F1-10S

■ IsoFlare™ ポイントソース設計

IsoFlare(アイソフレアー)とは、ウーファーとトウィーター双方の音軸の中心を完全に一致させた構造を持つポイントソース設計によるドライバーシステムです。こうしたシステムは一般には同軸構造と称されますが、通常はしかし、音軸の一致と引き換えに鋭い指向性がもたらされ、軸外の音響特性の乱れが発生します。

アイソフレアーと呼ぶこの独自の方式は、HFドライバーの開口形状とLFコーンドライバーの湾曲形状を統合解析し、その放射角を綿密に計算した上で一体化することで、高域エネルギーの等方的な拡散放射を可能とします。それは、あたかも宇宙の一点から発したフレアー光が全方向に放射されるように球面波を生成し、かつ、クロスオーバー付近でのエネルギーの完全整合を実現。極めて自然なステレオイメージングをもたらすテクノロジーです。

●3 インチ HF コンプレッションドライバー

銅のショートリングを装備したカプトンボビンに巻かれたハイパワー・エッジワウンドアルミ・ボイスコイルと強力なネオジウムマグネットによる、ウーファーから独立した磁気回路を持つ HF コンプレッションドライバー。3 インチという大口径チタンダイヤフラムと、最適化されたウェーブガイドによって、特にヴォーカル帯域に重要な750Hz という中低域から 26kHz 以上に亘る超高域までを、低歪みで幅広くスムーズに、そしてダイナミックにカバーします。

●12 インチ(F1-12S)、10 インチ(F1-10S) LF コードドライバー

大口径マルチファイバー・LF コードドライバーが生み出す自然な響きとクリーンなトランジェントは、HF セクションとの高い親和性をもたらします。エッジには、ファインフルート・サラウンドと称する独自の構造を採用し、不要共振による反作用を徹底排除。磁気回路はアルミフォーマーに巻かれた低損失角型銅ボイスコイルと大型フェライトマグネットで構築され、強靱なアルミダイキャストフレームにマウントし、後部を内部ブレースに結合。超低歪みで重厚な低音域再現を実現しています。

■ FYNEFLUTE™ (ファインフルート)テクノロジー

ファインオーディオは、一般標準的なロールオーバー・サスペンション(エッジ)がドライバーの性能に与える有害な影響を排除する巧みな手法を開拓しました。一般的なスピーカードライバーユニットの単純な湾曲形状のエッジ構造では、その材質特有の固有共振が存在します。ダイヤフラム(コーン)の振幅によってそれが励起され、反作用として再びコーンに返されるのです。本来フリーでなければならないコーンの動きはそれによって変調を来し、その結果、音のカラーレションが発生します。FYNEFLUTE™(ファインフルート)テクノロジーは、そうした問題を解決するため、エッジに、コンピューター解析による特殊な溝(フルート)を刻み込んだ複雑な曲面形状を持たせています。この不均一な曲面が、コーンから受ける振動エネルギーを効果的に収束させ、エッジの固有共振を排除し、コーンへの反作用を回避させます。カラーレションは徹底排除され、マルチファイバー・コーン素材ならではの本来のクリーンなトランジェント能力を最大限発揮させた極めて自然な響きのミッド/バスの再生を実現しています。



バイワイヤー対応ターミナル

■ BassTrax™ ポート・ディフューザーシステム

BassTrax™ Tractrix (ベーストラックス・トラクトリックス)ポート・ディフューザーシステムは、低域の放射特性を根底から改善するファインオーディオ独自の世界初の特許技術です。

低域ポートは一般的なバスレフとは異なり、エンクロージャーの底部に下向きに配され、さらにその開口部には Tractrix (トラクトリックス)と称する垂円錐ジオメトリのディフューザーが設けられています。ポートから発する垂直プレーン波エネルギーは、このディフューザーで 90° 向きを変え、周囲 360 度に広がる水平平面に変換します。一般的なバスレフなどでは避けられない壁面からの部分的な強い低域反射が抑えられることで、スピーカーの設置条件が著しく緩和され、クリアで力強い低域再生を実現するのです。

また、内部空間はポートの入り口と出口で二つに仕切られています。このツインキャビティー・レフレックスローディング構造は一種のマフラーの動きをし、内部定在波を大幅に低減するとともに、ポートチューニング周波数をブロード化し、コーンエクスカージョンを低減。パワーハンドリング能力をも強化させることに貢献しています。

■ クロスオーバー

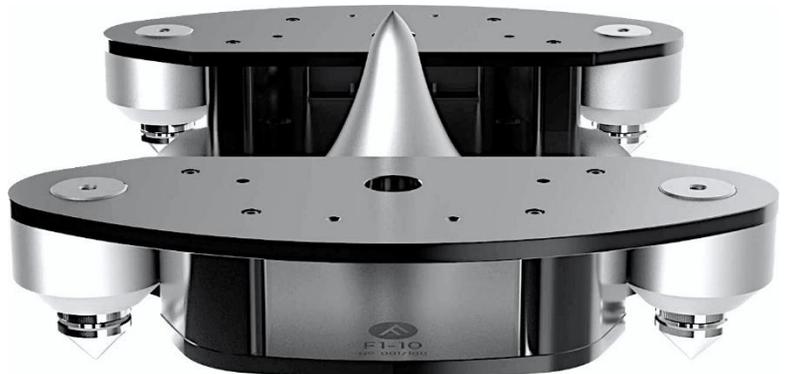
コンピューター解析による最適化設計をベースに、クリティカルなオーディションングによる追い込み微調整で徹底追求した回路構成によるクロスオーバーは、低損失 LF 積層コアインダクター、及び CLARITYCAP 製高品位 HF ポリプロピレンフィルムコンデンサーを含む高品質精密部品を多用。アッセンブリーは最終的にクワイオジェニック処理がなされ、回路部品のハンダ接合部のストレスを緩和。信号伝送純度をマキシマイズしています。

ターミナルには高品質の金メッキ WBT Nextgen™ バイワイヤー端子と Neotech™ PC-OCC 内部配線を採用。さらに RF 電波などからの干渉が及ぼす微小信号のマス킹現象を防止するためのアース端子を設け、より純度の高い信号伝送確保に努めています。

フロントパッフルには二つのコントローラーを装備。HF エネルギー調整として 750Hz-26kHz を ±3dB 可変、そして、プレゼンス調整として 2.5kHz-5kHz ±3dB の可変により、音響バランスの微調整を可能としています。

■ 高密度キャビネット

厳選された高密度高硬度のウォールナットによる重厚なパーチプライ積層プレスの構造のキャビネットは、フロントとトップに、より緻密な組成のパーウォールナットを配し、内部の要所に堅牢なブレースを組み込んでいます。さらに底部には 20kg に及ぶマシン加工の高剛性アルミニウム・ブラットフォームを装着するなど、共振による不要なカラーリング作用を徹底排除。スピーカー・ドライバーを幅いっぱい配した回折効果を生まない理想的な形状ともあいまって、滲みの無い中高域とクリアでディテール表現力に溢れる濃密な重低音再生を実現しています。



マシン加工による重量級アルミブラットフォーム / トラクトリックス・ディフューザー



F1-10S

F1-12S

	F1-10S	F1-12S
形式	2 way ダウンファイアーリング・ポート w/ BassTrax™ Tractrix ディフューザー	
推奨アンプ出力 (W RMS)	20- 280	20- 350
許容入力 (W RMS)	500W(Peak), 140W(RMS)	600W(Peak), 175W(RMS)
感度 (2.83 Volt @ 1m)	94dB	96dB
インピーダンス(Nominal)	8 Ohm	8 Ohm
周波数特性 (-6dB typical in room)	28Hz- 26kHz	26Hz- 26kHz
ユニット構成	1 x 250mm IsoFlare™ ポイントソース・ドライバー (マルチファイバー・LFドライバー + 75mm チタンドーム・コンプレッション・トウィーター, ネオジウムマグネット磁気回路)	1 x 300mm IsoFlare™ ポイントソース・ドライバー (マルチファイバーコーン LFドライバー + 75mm チタンドーム・コンプレッション・トウィーター, ネオジウムマグネット磁気回路)
クロスオーバー周波数	750Hz	750Hz
クロスオーバースロープ	2nd order low pass, 2st order high pass, クライオ処理	2nd order low pass, 2st order high pass, クライオ処理
微調整	HF エネルギー(750Hz-26kHz)±3dB プレゼンス(2.5kHz-5kHz)±3dB	HF エネルギー(750Hz-26kHz)±3dB プレゼンス(2.5kHz-5kHz)±3dB
外形寸法 (HxWxD)	1,191 x 405 x 581 mm	1,350 x 450 x 680 mm
質量(1本当り)	57.7kg	93kg
外装フィニッシュ	ピアノグロス・ウォールナット w/Burr ウォールナット・トップ&パッフル	

※表紙の製品は F1-12S